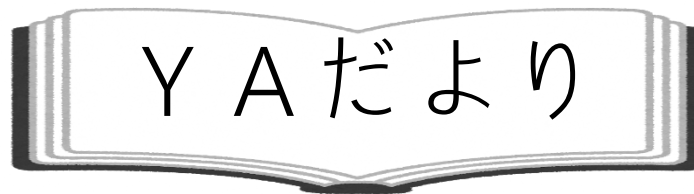


●展示書籍リスト

タイトル	著者・訳者	出版社	出版年
タイムマシン	H.G.ウェルズ 石川年訳	角川書店	2002
声の物語	クリスティーナ・ダルチャー 市田泉訳	早川書房	2019
一九八四年	ジョージ・オーウェル 高橋和久訳	早川書房	2009
世界の中心で愛を叫んだ けもの	ハーラン・エリスン 浅倉久志,伊藤典夫訳	早川書房	1979
アンドロイドは電気羊の 夢を見るか?	フィリップ・K・ディック 浅倉久志訳	早川書房	1977
地球の長い午後	ブライアン・W・オールディス 伊藤典夫訳	早川書房	1977
クオリティランド	マルク＝ウヴェ・クリング 森内薫訳	河出書房新社	2019
華氏 451 度	レイ・ブラッドベリ 伊藤典夫訳	早川書房	2014
終末のフール	伊坂幸太郎	集英社	2006
ハーモニー	伊藤計劃	早川書房	2008
錆びた太陽	恩田陸	朝日新聞出版	2017
キノの旅	時雨沢恵一	メディアワークス	2000
大きな鳥にさらわれない よう	川上弘美	講談社	2016
現代 SF 観光局	大森望編	河出書房新社	2016
塩の街	有川浩	角川書店	2010



2020/1-2

Vol.2

東図書館 YA 担当

今回のテーマは…

◇◇ シュウマツがやってくる! ◇◇

理想郷—ユートピア—の反対語としてつくられた
「ディストピア」

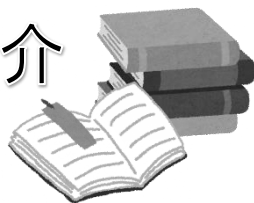
そこは AI によって完璧に管理される社会か

もしくは兵器によって汚染された地球か

あるいは階級で差別される人々の世界か

そんな歪んだ社会を描いた
ディストピア SF を集めてみました。

展示本の紹介



○管理社会系

『ハーモニー』 伊藤計劃

<大災禍>と呼ばれる世界的な混乱を経て、世界は医療技術の大革新を迎えた。結果、病は撲滅され、人々は健康を第一とした社会を形成した。そんなやさしい世界に抵抗するため、三人の少女がとった行動が、世界に再び混乱をもたらしていく……

○大災害系

『塩の街』 有川浩

ある日宇宙から巨大な塩の結晶が落下。そして人間は塩の柱と化した——。徐々に塩に飲みこまれていく東京の片隅に暮らす秋庭と真奈のまえにはさまざまな人が現れ、消えていく。しかし、ひとつの出会いがふたりの、そして世界の運命を変える。



○監視社会系

『華氏451度』 レイ・ブラッドベリ 伊藤典夫訳

華氏451度、この温度で書物の紙は引火し、そして燃える。あらゆる「本」の所持が禁止された社会、違法に所持された本を燃やす^{ファイアマン}昇火士のモンターグは、風変わりな少女に出会う。思考する意味を問い直す不朽の名作。

司書のつぶやき

S (すこし) F (ふしぎ) なお話たち

今回はディストピアSFというテーマで本を紹介してきました。いかがでしたか？

SFって難しそう……という人もいるかもしれませんが、でも、SFってほんとはとても自由で幅広いジャンルなんです。この紙に気になる本がなくても、図書館にはまだまだたくさんのお本があなたを待っています。もしどれを読んでいいかわからなかったら、ぜひ司書に声をかけてみてください。あなたにぴったりの一冊、お探しします。



発行
東図書館

☎ 047(463)3611

↓ 船橋市図書館ホームページ ↓

<http://www.lib.city.funabashi.chiba.jp>